



各位

2019年11月6日

上場会社名 株式会社神戸製鋼所
 代表者 代表取締役社長 山口 貢
 (コード番号 5406)
 問合せ先 コーポレート・コミュニケーション部長
 本田 和幸
 (TEL 03-5739-6010)

第2四半期業績予想と実績との差異及び通期業績予想の修正に関するお知らせ

2019年8月2日に公表した2020年3月期第2四半期連結累計期間(2019年4月1日～2019年9月30日)の業績予想と、本日公表の同実績に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

また、最近の業績動向を踏まえ、同じく2019年8月2日に公表した2020年3月期通期(2019年4月1日～2020年3月31日)の業績予想を下記のとおり修正しましたので、併せてお知らせいたします。

記

1. 第2四半期業績予想と実績との差異について

2020年3月期第2四半期連結累計期間の業績予想と実績との差異(2019年4月1日～2019年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	980,000	0	△ 10,000	0	0.00
実績(B)	944,464	7,443	1,493	△ 6,281	△ 17.32
増減額(B-A)	△ 35,535	7,443	11,493	△ 6,281	
増減率(%)	△ 3.6%	-	-	-	
(ご参考)前期第2四半期実績 (2019年3月期第2四半期)	958,239	23,131	9,345	33,399	92.19

2. 通期業績予想の修正について

2020年3月期通期連結業績予想数値の修正(2019年4月1日～2020年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	2,000,000	25,000	10,000	10,000	27.60
今回発表予想(B)	1,970,000	15,000	0	△ 5,000	△ 13.78
増減額(B-A)	△ 30,000	△ 10,000	△ 10,000	△ 15,000	
増減率(%)	△ 1.5%	△ 40.0%	△ 100.0%	-	
(ご参考)前期実績 (2019年3月期)	1,971,869	48,282	34,629	35,940	99.20

3. 第2四半期業績予想と実績との差異の理由

前回（2019年8月2日）公表した業績予想と比較すると、第2四半期連結累計期間については、機械やエンジニアリングにおいて大型案件を中心に既受注案件の進捗が上期に前倒しになったことや、電力において保全費の発生が下期へずれたことなどから、営業利益、経常利益は増益となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は、政策保有株式の売却により投資有価証券売却益を計上したものの、投資有価証券評価損を計上したことなどから悪化いたしました。

4. 通期業績予想修正の理由

前回（2019年8月2日）公表時と比較すると、米中貿易摩擦等の影響もあり、世界経済全体で景気の減速感がみられます。このような中、通期の連結業績予想について、以下のとおり見直しております。

鉄鋼において、海外自動車向けや、国内の産業機械・建設機械向けなどを中心に需要減少を織り込んでおります。また、アルミ・銅において、半導体・IT向けの需要回復が当初想定していたよりも遅れていることによる数量減や、海外子会社での設備トラブルが想定より長引いていること及び地金価格の下落に伴う在庫評価影響の悪化などを織り込んでおります。加えて、建設機械において、為替の円高影響や開発費などの増加を織り込んだことや、特別損失として投資有価証券評価損を織り込んだことなどから、通期の売上高、営業利益、経常利益及び親会社株主に帰属する当期純利益について、前回公表した予想を下方修正しております。

以上